

議員提出議案第17号

公立学校体育館への空調設備設置に東京都の財政支援を求める意見書

上記の議案を提出します。

平成30年10月16日

中野区議会議長 いでい 良輔 殿

提出者	中野区議会議員	伊東	しんじ
		高橋	かずちか
		小林	ぜんいち
		中村	延子
		平山	英明
		大内	しんご
		長沢	和彦

## 公立学校体育館への空調設備設置に東京都の財政支援を求める意見書

今夏の日本列島を襲った記録的な猛暑は、人命にも関わる深刻なものであり、一つの災害ともいえる暑さであった。

学校現場においても、体育館での朝礼や授業中に熱中症で倒れる児童・生徒も多く見受けられ、都立高校では生徒 25 人が体調不良を訴え、このうち 10 人が熱中症とみられる症状で緊急搬送された。

学校体育館は、子どもたちの学習・運動の場であるとともに、災害時には地域住民の避難所等としての役割を果たすことから、空調設備整備は急務の課題といえる。

現在、都内公立学校の体育館の空調設備整備は、小中学校で 8.4%、高等学校で 4.4%と、ほとんど進んでいない状況である。

文部科学省が定めた「学校環境衛生の基準」には、夏期の学習に望ましい条件は「25度から28度」とされている。今後も地球温暖化の影響を受け、異常気象が続くことが憂慮されることから、空調設備設置による教育環境の整備が急がれるところである。

よって、中野区議会は、東京都に対し、国や区市町村と連携し、体育館への空調設備整備が進むよう、来年夏からの対応を見据え、補正予算を編成するなど、緊急的な対応を求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

東京都知事 あて

中野区議会議長名